2015年6月1日

NEWS RELEASE

コムチュア株式会社

野村総合研究所のオープンソースソフトウェアサポートサービス「OpenStandia」の販売を開始

今後、より成長が見込まれるオープンソースソフトウェア分野での事業を推進

コムチュア株式会社（本社：東京都品川区／代表取締役会長：向浩一／以下、コムチュア）は、株式会社野村総合研究所（本社：東京都千代田区／代表取締役会長兼社長：嶋本正／以下、野村総合研究所）とオープンソースソフトウェア分野で協業、「OpenStandia」の販売代理店契約を結び、顧客にとってコスト・柔軟性・品質面などで価値の高いシステムの提供を開始します。

ポイント

１．オープンソースソフトウェアは現在のシステム開発に必要不可欠なソフトウェア
２．サポート体制などオープンソースソフトウェア導入における課題を「OpenStandia」の活用で解決
３．コムチュアの得意分野である統合認証基盤、企業情報ポータルを中心に事業の拡大を狙う

オープンソースソフトウェア（以下、OSS）はソースコードが公開されており、改良や使用が自由に行え、かつ、ライセンス料が不要なことから、IT コストを大幅に圧縮できる、企業にとって大変魅力的なソフトウェアです。また最近のトレンドである、クラウドコンピューティング、ビッグデータ、ソーシャルネットワーキングなどの分野でも OSS の活用が進み、企業の主要なソフトウェアリソースとして、今後更に導入が進むことが予測されます。
反面、ソフトウェアの仕様や導入に関する日本語化されたマニュアルが少ない、通常では商用製品のようなサポートサービスが無いなど、企業での導入には課題も存在します。

野村総合研究所が提供するOSSのサポートサービス「OpenStandia」（以下 OpenStandia）は、約 50 種類の OSS に関する、仕様や導入方法に関する質問、障害発生時における調査や情報を提供するサービスです。OpenStandia を利用することで、従来 OSS が抱えていた課題を解決します。

コムチュアでは、OpenStandia の販売代理店となることで、クラウド・モバイルなどの普及により、複雑化・多様化するシステムで、今後更に導入が進むことが予測される統合認証基盤(シングルサインオン・統合 ID 管理)や、当社の得意分野である企業情報ポータルの分野を中心に、OSS の活用を提案、導入、カスタマイズ、運用、サポートまでのワンストップサービスを提供し、顧客にとってより価値の高いシステムを提供してまいります。

【オープンソースソフトウェア】
商用製品とは異なり、ソースコードが公開され、改良や再配布を行う事が許可されているソフトウェア。

【統合認証基盤】
企業内の複数の情報システムのユーザーID を統合管理し、利用するシステムごとにユーザーID/パスワードを必要とせず、一度の認証で複数の情報システムへアクセスできるようにする仕組み。
ユーザーやシステム管理者の ID 管理の手間を削減するだけでなく、個人情報漏えい防止やセキュリティ対策の観点でも有効で、現在多くの企業にとって欠かせないものになっています。

【企業情報ポータル】
企業内の様々なシステムの情報を統合して、利用者の必要な情報を一覧表示したり、企業内の情報を検索できるようにするものです。企業内の情報の通達、情報共有、従業員によるデータの活用推進を目的として導入が進んでいます。

【協業のスキーム】
コムチュアでは、OpenStandia のサポートサービスを通じて、企業が安心して利用できる OSS を活用したシステム構築など OSS 事業の拡大を推進していきます。

■ サービス内容に関するお問い合わせ先：
コムチュア株式会社
新規事業開発室 丹羽 TEL：03-5745-9770 E-mail：oss@comture.com

■ 報道関係者の方からのお問い合わせ先：
コムチュア株式会社
経営管理本部 宮本 TEL：03-5745-9702 E-mail：ir-info@comture.com